

情報提供：仮名203

東大病院の診療・研究活動に関連する産学連携および利益相反(COI)管理の透明性に関して、公益性があると思われる情報をお伝えしたくご連絡しました。

以下はいずれも公開情報に基づく事実関係の整理であり、評価や違法性の判断を意図するものではありません。検証の参考資料としてご確認いただければ幸いです。

■公開情報から確認できる事実関係

1. 東京大学病院整形外科に、企業寄付による骨・軟骨再生医療講座が設置されている。リンク先は削除されている。 <https://www.h.u-tokyo.ac.jp/participants/research/kouza/>
2. 寄付を行っている再生医療関連企業CPC社の取締役を務める医師複数名が、再生医療を行うクリニックを経営している。 <https://cpc-corp.jp/aboutus-company/>
3. 同役員が院長を務めるお茶の水セルクリニックに、東京大学病院整形外科所属医師が複数名掲載されている。おそらく高額報酬が支払われている。東大との共同研究による広告効果のキックバックとも解釈できる。 <https://ochacell.com/clinic-doctor/>
4. クリニック側ウェブサイト、大学との共同研究や医師紹介に関する記載が過去に存在し、現在は削除されているページがある(ウェブアーカイブで確認可能)。また研究室ウェブサイトも削除されている。

ウェブアーカイブ(白楽調べ)

ドクター紹介 | お茶の水セルクリニック 2021年11月2日

<https://web.archive.org/web/20211027110653/https://ochacell.com/clinic-doctor/>

ドクター紹介 | お茶の水セルクリニック 2025年10月14日

<https://web.archive.org/web/20251014173200/https://ochacell.com/clinic-doctor/>

5. 当該大学医師と企業関係者が共著となっている学術論文が存在する一方、論文中の利益相反(COI)開示の記載が限定的、または確認しづらい事例が見られる。また共著者の所属には再生医療関連企業の記載が全くない。PubPeerウェブサイトでtaku saitoで検索すると該当論文がヒットする。

PubPeerサイト(白楽調べ)

"Taku Saito" 齋藤 琢・整形外科・准教授<https://pubpeer.com/search?q=%22Taku+Saito%22>

"Sakae Tanaka" 田中 栄・整形外科・教授、病院長、
<https://pubpeer.com/search?q=%22Sakae+Tanaka%22>

■ 公益的観点で気になっている点

- ・大学病院教員の兼業・出向と報酬の位置づけ
- ・適切な労働対価としての報酬と贈賄の境界線
- ・企業からクリニックを経由した東大へと流れる資金がマネーロンダリングである可能性
- ・寄付講座と関連企業との関係の開示状況
- ・臨床研究・学術論文における利益相反申告の妥当性
- ・大学名が民間医療機関の広報に使用される際のルール
- ・患者への説明および研究倫理体制の実態
